

事務事業名 赤ちゃんの駅事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：1589

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-20-00
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	子育て支援課
			担当係	子育て支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成24年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
乳幼児の親子、公共施設を含む市内で事業を行っている施設			乳幼児の親子が、外出時に授乳やオムツ替のできる場所を市内に設置することで、気兼ねなく子育てができる環境を整えるため、授乳等の設備を持つ施設に対して、赤ちゃんの駅のマークを表示してもらう。また、新たにできた施設等に授乳等の設備を設置し登録をしてもらう。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
乳幼児親子が安心して気軽に外出できるように、赤ちゃんの駅を表示し、子育ての支援をする。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
赤ちゃんの駅登録施設数			26	25	26	27			25
5. コスト									
事業費		計	千円	10	0	8	8		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般		千円	10	0	8	8			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1	0.1			
正職員人件費		千円	807	803	792				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	817	803	800	8			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		R2年度は新規登録はなかった。 【現状】市の公共施設において、授乳室等設置できる施設については登録をしている。しかし、設備を設置できていない施設もあり、設置に向けた協議をしていく。 【課題】商工会等へ働きかけを行い、市内の商業施設等に登録箇所を増やしていく。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	設備を設置するためには、費用がかかり簡単に登録には至らない。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	あり						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
市内の公共施設や民間施設を対象に「赤ちゃんの駅」を登録し、広報することにより、安心して外出できるよう子育て家庭を支援するとともに、社会全体で子育てを支援する意識の醸成を図ることを目的としたもので、全国的に広がっている。筑紫野市では、H24年度から実施。				備考・特記事項 or 進行管理欄					